

こんなことができます!

地域で多面的利用が 可能なバイオ燃料を つくります



夢

地域で多面的利用をはかりながら、クリーンな燃料をつくりたい

農学系教育研究組織設置準備室

新田 洋司

NITTA Youji

教授 博士（農学）

研究室 URL

<https://researchmap.jp/read0171525/> (researchmap)
<http://www.agri.fukushima-u.ac.jp/newpage1.html> (準備室)

専門分野

作物学、栽培学、熱帯農学

特許情報、著書、論文

新田洋司 2013. スイートソルガムからのエタノールの製造、スイートソルガムのその他の利用、茨城大学バイオ燃料産業化会議編著、スイートソルガムの活用：全国の耕作放棄地などがエタノール油田に変わる。茨城新聞社、水戸、53-71、89-101、新田洋司・成澤才彦 2010. 有望なスイートソルガム、茨城大学 ICAS 編、茨城大学発 持続可能な世界へ、茨城新聞社、水戸、108-110.



イネ科作物「スイートソルガム」は茎に多量の糖を蓄積し、バイオ燃料をつくることができます。

しかも、パルプ・紙やペレットなど多用途に利用が可能です。荒廃した農地や、震災の被災農耕地でも栽培が可能です。

エタノールの生産量は1ヘクタールあたり約5トンで、サトウキビと同程度です。カーボンニュートラルの原理により二酸化炭素排出量の削減にも寄与します。

近年は海外での事業展開をすすめています。

想定するパートナー

エネルギー関連企業、農業試験場、地方自治体

具体的な連携、事業化のイメージ

バイオ燃料製造、パルプ・紙、ペレットなどの製造

これまでの取組事例

- ・「茨城大学バイオ燃料社会プロジェクト」ではバイオ燃料製造の「茨城モデル」を構築
- ・パルプ・紙・ペレットなど多用途利用の開発
- ・海外の企業・会社と社会実装事業を展開

教育
学習支援
健康福祉
防災
都市計画
地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

